

11/8 全国労研交流会議の挨拶

おはようございます。

昨夜の懇親会は、行政及び関係団体から多数の来賓を迎え、170名以上の出席のもと、盛大に開催されました。

誠にありがとうございました。

懇親会の開会あいさつにもお話しましたが、東京労研は、今年で 78 周年を迎え、80 周年、90 周年と、建設業界の発展に寄与することを目的に活動に取り組んでまいります。

本日は、限られた時間の中ではございますが、全国の労研からいろいろな活動報告がございますが、課題の解決、会員相互の資質の向上に役立てていただきたいと考えます。

また、東京労研の成果物ではありませんが、私(細谷)と東京労研会員 西松建設の最川部長、日本建設躯体工事業団体連合会の大木会長が仮設工業会主催の検討会に参加し「元請社員と職長のための 手すり先行システム足場点検マニュアル」を作成いたしました。

仮設工業会が承認した手すり先行システム足場について、絵や写真で示した点検表やマニュアルを掲載し、誰もが理解しやすい観点から作成されています。このマニュアル本を活用していただき、元請社員、職長などで足場点検に関する知見を共有していただければと思います。

今回、各地区労研の資料に書籍と購入申込書も同封していますので、ご確認いただければ幸いです。

また、仮設工業会では「新ヒヤリ・グッジョブ報告」とメタバース活用について現在取り組みを行っています。ご興味のある方は、資料のチラシをご確認ください。

限られた時間の中ですが、本日はよろしく願いいたします。